

令和5年度 森林環境譲与税使途実績表

事業区分	事業名	事業総額 (千円)	事業内容	税導入の効果（総括）
基金積立	森林環境 保全基金	積立額 5,906	今後の森林整備や森林経営管理制度の運用に向け、基金積立を行いました。	森林環境譲与税を活用することで、林道の安全や景観を確保することができたと同時に、今後の森林整備の方策を決定するための準備を行うことができました。 また、普及啓発活動として5月と10月に森林フェアを行い、楽しみながら森林整備や木材利用の大切さを学べる場の提供を行うことができました。
森林整備	林道維持 管理事業	2,110	林道の安全や景観を確保するため、林道の施錠管理委託、修繕、除草及び危険木の伐採等を行いました。	
森林整備	森林整備費	333	今後の森林整備の方策を決定するため、森林所有者への意向調査、担当職員の研修受講及び有識者を呼んだ会議等を行いました。 また、山林内の案内看板の老朽化が進んでいることから、案内看板の位置や状況等を調べる調査を行いました。	
普及啓発	森林整備費	497	森林に関する普及啓発活動（森林フェア）を行いました。	
合計		8,846		

- 使途の公表

市町村および都道府県は、森林環境譲与税の使途等を公表しなければならないとされています。〔関係法令〕森林環境税および森林環境譲与税に関する法律（抄）
- 譲与税の額

令和元年度～令和4年度累計：25,639千円　令和5年度：8,846千円
- 燕市における使途

燕市においては、森林・林道整備の促進を目的として林道の整備等に活用しました。また、森林経営管理法に基づく森林経営管理制度のために「森林環境保全基金」として積み立てています。